

【ANCF機器使用単価表】

《2017年度》

時間利用単価表（円/時間）

装置番号	装置名	成果公開の場合		成果非公開の場合	
		機器利用	技術代行・技術補助	機器利用	技術代行・技術補助
ANCF001	陽電子プローブマイクロアナライザー(PPMA)	16,600	21,600	30,700	40,700
ANCF002	超伝導蛍光収量X線吸収微細構造分析装置(SC-XAFS)	16,000	21,000	27,100	37,100
ANCF003	ナノ秒可視・近赤外蛍光寿命計測装置(VITA)	6,600	11,600	11,800	21,800
ANCF004	ナノ秒可視・近赤外過渡吸収分光装置(VITA)	9,000	14,000	16,400	26,400
ANCF005	ピコ秒可視蛍光寿命計測装置(VITA)	6,200	11,200	13,600	23,600
ANCF006	ピコ秒可視・近赤外過渡吸収分光装置(VITA)	9,700	14,700	17,100	27,100
ANCF007	リアル表面プローブ顕微鏡群1 (RSPM) (JSPM5400他、改造)	12,200	17,200	17,700	27,700
ANCF008	リアル表面プローブ顕微鏡群2 (RSPM) (SII、RIBM他、改造、付帯装置)	16,300	21,300	25,500	35,500
ANCF009	固体NMR装置(600MHz)(SSNMR)	5,100	10,100	10,300	20,300
ANCF010	固体NMR装置(200MHz)(SSNMR)	5,100	10,100	10,300	20,300
ANCF011	固体NMR装置(20MHz)(SSNMR)	4,300	9,300	8,000	18,000
ANCF014	極端紫外光光電子分光装置(EUPS)	13,800	18,800	21,200	31,200
ANCF015	超伝導蛍光X線検出器付走査型電子顕微鏡(SC-SEM)	14,700	19,700	22,100	32,100

1試料または1回の測定単価表（標準的な測定が可能な場合）（円/試料または回）

装置番号	装置名	成果公開の場合		成果非公開の場合	
		機器利用	技術代行・技術補助	機器利用	技術代行・技術補助
ANCF007	リアル表面プローブ顕微鏡群1 (RSPM) (JSPM5400他、改造)	48,800	68,800	70,800	110,800
ANCF008	リアル表面プローブ顕微鏡群2 (RSPM) (SII、RIBM他、改造、付帯装置)	65,200	85,200	102,000	142,000

※【機器利用単価】共用施設等使用料＋運転費（産総研共用施設等利用約款第6条の1参照）

※【技術代行・技術補助単価】機器利用単価＋技術代行費・技術指導費（産総研共用施設等利用約款第6条の1参照）

※成果非公開では運営管理費として別途15%が掛かります。

※この他に企業等の方が来所して実験する場合は人頭経費(2000円/人・日)が必要です。

※装置の改造が必要な場合には追加料金が掛かる場合があります。

※課金総額に消費税が掛かります。

※消費税等により生じた小数点以下の端数については切捨てで処理致します。

※1試料または1回の測定単価表(ANCF007,008のみ)の詳細につきましては、装置担当者にご相談ください。